

プライバシーに関する方針

このプライバシーに関する方針には、倫理・懲戒問題を含む、国際認定ラクテーション・コンサルタント資格試験国際評議会® (IBLCE®) の認定活動に必要な個人データの処理について説明されています。

このプライバシーに関する方針は、あなたが受験者、認定者、認定者に関して私達に苦情を申し立てる人物（苦情申立人）、または倫理・懲戒処分に関連して個人データが開示または提出された第三者である場合、あなたに適用されます。

当方について

当方は、国際認定ラクテーション・コンサルタント資格試験国際評議会 (IBLCE)、グローバル本社 10301 Democracy Lane, Suite 400, Fairfax, VA 22030, USA（電話：+1 703-560-7330; ファックス：+1 703-560-7332; Eメール：international@iblce.org）です。当方の連絡先一覧は[こちら](#)からご確認いただけます。

個人情報処理に関するご質問は privacy@iblce.org までご連絡ください。認定試験、認定資格および資格の保管管理、あらゆる倫理・懲戒問題に関連するあなたが提出した情報、あるいは私達が収集したあなたの情報は私達で管理し、使用目的および処理手段を決定します。

目的

a. あなたが受験者、出願者、認定者である場合、情報処理活動の目的は、倫理・懲戒問題を含め、認定試験の準備、試験の管理、申請プロセスの管理、知識を評価、および認定取得のための準備、そして認定を受けた場合、証明書を保管管理することです。私達は、倫理・懲戒問題について、または認定プロセス時に時折こちらから連絡を差し上げる、および認定を受けた場合は認定資格の保管管理のために連絡先情報を使用します。

b. あなたが苦情申立人または倫理・懲戒処分に関連して個人データが開示または提出された第三者である場合、処理活動の目的は IBCLC 職業行為規程に関する懲戒手順（「倫理・懲戒 (E&D) 手順」）（[こちらから参照](#)）に従った苦情に関連して行われる処分に関わります。

私達は倫理・懲戒 (E&D) 手順に従って行われる処分に必要な不定期の連絡を行うために連絡先情報を使用します。

法的根拠

a. あなたが受験者、出願者、または認定者の場合、「試験申請書」あるいは「再証明申請書」に記入し提出された個人データの処理、テストを管理するために作成するオンライン・ログイン、あるいは CERP による再証明は、あなたと締結した契約および契約締結前にあなたからの要求に応じて私達が講じた措置が法的根拠となります。その他の処理につきましては、別の法的根拠を適用します。

申請プロセスの一環および試験中、要求に応じて（とりわけ、健康に関するデータ）私達は特別なカテゴリのデータを処理することがあります。このようなデータを処理する場合、私達は同意を事前に得ることにしています。

当方のウェブサイトログインしている間の活動に関連する個人データを処理する、および（認定を受けた場合）一般的に証明書を保管管理する、関連する倫理・懲戒問題を取り扱う、不正アクセスを防止する、オンライン・プレゼンスおよび個人データのセキュリティを確保する、および個人データの正確性を保証する際、私達は私達の正当な法的利益に基づいて行動します。認定申請に関する情報（試験を含む）、および認定を受けた場合は証明書の実物をあなたに送付する際、私達は私達の正当な法的利益に基づき、連絡先情報を使用します。

b. あなたが私達の倫理・懲戒 (E&D) 手順に従って提出するあらゆる苦情に関連して、あなたが苦情申立人である場合、私達はあなたまたはあなたの子供（16 歳未満）一人以上についての特別なカテゴリのデータをあなたの依頼に基づいて処理する場合があります。この個人データは、あなた、またはあなたが苦情を申し立てている認定者、またはあなたもしくは認定者があなたの苦情について知っている認識する第三者から収集される場合があります。このデータを処理するために私達はあなたの同意に依拠します。

c. あなたが倫理・懲戒処分に関連して個人データが開示または提出される第三者である場合、私達は倫理・懲戒 (E&D) 手順を実施するために正当な利益に基づいてあなたの情報を処理します。私達はあなたの明確な同意なく、あなたに関する特別なカテゴリのデータを処理することはありません。

個人データのカテゴリ

a. あなたが受験者、出願者、または認定者である場合、あなたから特定の状況、試験時の特定の要求、証明書あるいは再認定に関連する質問を私達へお寄せになられた場合、あるいはあらゆる倫理・懲戒問題と関連している場合、あなたに対する苦情の中で苦情申立人により、またはその苦情と関連して第三者により提出された情報を含めて、私達は申請書とともにあなたが提出した個人データを処理します。申請書に記載するアスタリスク付きの必須情報は試験を管理する上で非常に大切です。

この情報を提供していただかないと、認定試験を受けることができない、および認定を受けることはできません。

b. あなたが苦情申立人である場合、私達はあなたが苦情の中で提出する、あなたの子供の個人データを含む個人データを処理します。また、苦情と関連して、私達はあなたに関する個人データを、私達の倫理・懲戒 (E&D) 手順に従って行われる処分の間あなたの苦情について知っているか認識される認定者および/または第三者から受け取る場合があります。

c. あなたが倫理・懲戒処分に関連して個人データが開示または提出される第三者である場合、私達は提出される個人データを処理します。

あなたのデータの受取人

当方の倫理・懲戒 (E&D) 手順の下で倫理・懲戒処分と関連する場合を除き、IBLCE は、個人情報、私達に代わり情報処理を行うベンダー以外の第三者に提供いたしません。また、ベンダーは私達のプロセッサとして機能し、厳格な命令に従って行動いたします。

IBLCE は、私達の認定試験の管理、認定および評価の保管をサポートしてもらうためにベンダーを利用しています。具体的には、ベンダーは以下のサービスを私達に提供しています：

- 試験管理に関する技術サポート（米国およびイギリス）
- 電子メールおよびクラウド・ストレージ・サービスのプロバイダ（米国）
- 申請者および候補者管理サービスのプロバイダ（米国）

倫理・懲戒処分と関連して、あなたが認定者、苦情申立人、または個人データが当該処分に関連して開示または提出される第三者である場合、倫理・懲戒 (E&D) 手順で定義される過程で必要であれば情報が使用または共有されます。

保管期間

当方の保管方針によりますと、回収および処理の目的のために必要とされる限り、個人情報は私達で保管します。個人データを含むデータの保管期間は、データ保管ポリシーに則り決定します。

- 認定申請とすべての関連資料およびあらゆる倫理・懲戒処分データを含む個人データは10年間保管します。
- 試験の組織および管理者とあなたとの交信を3年間保管します。
- 私達に共有した試験時の特別な要求のデータは直ちに削除され、これらのデータへのアクセスも厳しく制限されます。
- 氏名、住所、試験の得点、および認定状況の日付は永久に保管されます。

海外への転送

米国外に在住されている場合でも、IBLCE は、試験の申請および管理に関連する個人データを米国に転送します。米国は、欧州委員会と同等のレベルの個人データ保護を実施していません。そのため、データ転送にはリスクが伴いますが、IBLCE は、転送後にデータを保護するための安全対策を講じています。

EEA から個人データを合法的に転送するために、IBLCE は必要に応じて契約を結び（GDPR 第 49 条）国際転送を合法的に可能します。

あなたの権利

IBLCE は、データ保護法により適時に付与される権利の行使の促進に努めています。これらの権利には、データへのアクセス、データの消去、訂正、制限、可搬性を求める権利、あるいはデータの処理に異議を唱える権利が挙げられます。

要求にお応えしたくても、万が一私達があなたを識別できない場合は、さらなる識別データの提出をお願いするかもしれません。そして、これらの情報は要求にお応えするためだけに使用します。お問い合わせやご要望がある場合は、privacy@iblce.org までご連絡いただくか、郵送してください。

アクセス、修正、その他の要求

あなたには、私達が個人情報を処理するか否かを確認する権利があります。また、処理される個人データに関する情報、およびデータのコピーを入手する権利があります。

特定の条件の下で、個人データの消去、訂正（個人データの更新あるいは完成）制限および携帯する権利があります。

拒否する権利

また、あなたには私達の商用電子メールのオプトアウト手順に従い、私達のマーケティング資料の受信をいつでも拒否する権利があります。また、特定の状況に基づいて個人情報の処理に異議を申し立てる権利があります。（上記のとおり、私達の正当な法的利益に基づいてデータを処理する場合に限る）。後者の場合、私達の法的義務に基づき、要求を考慮し、適時あなたに回答いたします。

同意に基づくすべての処理操作につきましては、上記のとおり、同意をいつでも撤回することができます。またそれに則り、私達は処理業務を中止いたします。

ご質問

個人情報の使用に関する懸念や疑問は、privacy@iblce.org までお問い合わせください。

ただし EU 在住者には、私達が懸念に対処できなかったと感じる場合、地域のデータ保護機関に問題を提起する権利があります。EEA 在住者は、地域の、および一般データ保護規則 (GDPR) の侵害の疑いがある仕事場の加盟国に苦情を提出する権利があります。